



既存施設の見直しに係る  
中野市公共施設管理運営方針(案)

平成 25 年 8 月



## 目次

1	既存施設見直しの目的	1
2	中野市の将来見通し	1
3	市有財産の現状	4
4	これまでの取組み経過	6
5	既存施設の管理運営方針（案）	6
1-1	存続—市直営	56施設 7
1-2	存続—指定管理者制度の導入(導入済)	32施設 9
1-3	存続—指定管理者制度の導入(今後導入予定)	1施設 11
2	目的・用途の見直し	3施設 11
3-1	廃止—譲渡	8施設 12
3-2	廃止—解体	3施設 13
4	集約化施設	7施設 14
5	別途検討	54施設 16
6	終了	3施設 17
6	今後の進め方について	17
7	別冊 公共施設白書	

# 1 既存施設見直しの目的

今後益々進展する少子高齢化、生産年齢人口の減少により、当市においてもさらに厳しい財政状況となることが予想されます。

将来にわたり必要な市民サービスを持続的に提供していくため、公共施設についても、利用率の低下、所期目的の達成、民間競合、類似施設の有無などを考慮し、管理運営方法の検討、民間活力の導入、施設の統廃合や他用途への転用など、今後の管理運営の抜本的な見直しを行う必要があります。

そこで、平成 22 年 5 月策定の「第二次中野市行政改革大綱」の実行計画に『既存施設の見直し』を掲げ、取組みを進めてきました。

## 「既存施設の見直し」

全ての公共施設について、施設の目的、必要性、運営状況の評価・検討などを行い活用、集約化、統廃合等施設のあり方について見直しを行う

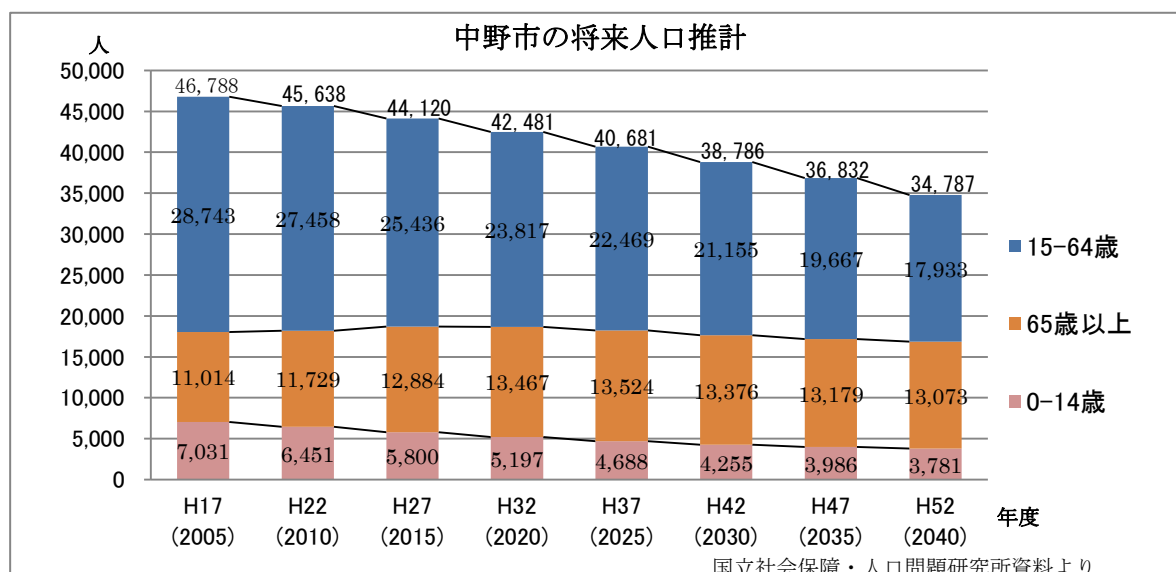
# 2 中野市の将来見通し

## (1) 人口推計

本市の将来人口については、下記の国立社会保障・人口問題研究所のグラフのとおり 27 年後の平成 52 年(西暦 2040 年)には総人口 34,787 人、旧中野市と旧豊田村が合併し新中野市となった平成 17 年と比較して 12,001 人減少すると推計されています。

その内、65 歳以上の老年人口の割合は、平成 17 年には 11,014 人、23.5%だったものが、平成 52 年(西暦 2040 年)には 13,073 人、37.5%と増加し、一方、15-64 歳の生産年齢人口及び 14 歳までの年少人口は大幅な減少が予想されています。

生産年齢人口の減少と少子高齢化は、税収の減と、年金・福祉・医療等の社会保障費の増大に繋がり、現役世代への負担がますます重くなることを意味します。



【参考】平成25年4月1日現在の人口

	日本の人口(推計値)		中野市の人口(住基人口)	
	人口	割合	人口	割合
年少人口(0 - 14歳)	16,490,000人	12.9%	6,287人	13.5%
生産年齢人口(15 - 64歳)	79,450,000人	62.4%	28,163人	60.3%
老年人口(65歳以上)	31,400,000人	24.7%	12,220人	26.2%
総人口	127,340,000人	100.0%	46,670人	100.0%

## (2) 市有施設の建替え、大規模改修に要する費用の試算

中野市公共施設白書に掲載されている施設のうち、今後10年間に建築経過年数が50年を超える施設を建替が必要な施設とし、また今後10年間に建築経過年数が30年を超える施設を大規模改修が必要な施設とした場合の、建替及び大規模改修に要する費用を試算しました。

### ア 算出方法

(ア) 試算の対象の設定

a 再建築費を算出する施設【17施設】

今後10年間に建築経年が50年間を超える施設・・・17施設(築41年以上)

b 大規模改修費を算出する施設【64施設】

今後10年間に建築経年が30年間を超える施設・・・51施設(築21年～30年)

今後10年間に建築経年が40年間を超え、大規模改修が必要な施設

・・・13施設(築31年～40年の29施設の中の13施設)

(イ) 試算に用いる単価設定

a 再建築単価 238千円/㎡(中野市の過去5年間の新築・増築発注設計単価より)

b 大規模改修単価 143千円/㎡(「建築物のライフサイクルコスト」

(発行：(財)建築保全センター、監修：国土交通省))

### イ 試算結果

【再建築、大規模改修に係る費用】

種別	施設数 (a)	総延床 面積(㎡) (b)	平均延床 面積(㎡) (b/a)	単価 (千円) (c)	費用総額 (千円) (b×c)	平均費用 (千円) (b×c/a)
再建築	17	34,873	2,051	238	8,299,774	488,222
大規模改修	64	58,215	910	143	8,324,745	130,074
合計	81	93,088	—	—	16,624,519	—

## ウ 費用と予算額との比較

- (A) 10年間の建替及び大規模改修に要する費用 166.2億円
- (B) 建替及び大規模改修に要する費用年平均 16.6億円((A)/10)
- (C) 施設所管課発注改修等の平成24年度当初予算額 7.8億円
- (D) (C) / (B) = 47.0%

試算の結果、現在の予算額水準では、1/2以上の施設が建替、大規模改修できないという結果となった。

### (3) これからの中野市と公共施設管理運営方針の必要性

平成23年3月策定した「中野市後期基本計画」では、当市のまちづくりの基本的な視点で、限りある財産・財源、資産・資源の有効活用と環境への配慮による施策の展開として、これまで以上に選択的、効果的な施策・事業展開を図る必要があるとし、公共施設においては適正管理と有効活用を進めることとしています。

公共施設にあっては、その全てを維持・更新してゆくことは将来的に厳しいため、人口減少時代も捉え経営的視点に立って、現在の財政状況のうちから将来を見据え、廃止、統合、民間譲渡等、戦略的プランの策定が必要となっていることから「中野市公共施設管理運営方針」を策定し、今後の施設の進捗管理を行います。

### 3 市有財産の現状

#### (1) 公共施設白書と施設の概要

市が抱えている施設の維持管理や施設のあり方においては、今まで以上に有効活用と効率的利用を図っていく必要があるため、公共施設の状況を詳らかにし、今後の施設の見直しの判断材料とするため、平成23年10月に「中野市公共施設白書」を作成し公開しました。

中野市公共施設白書からは、これまで数値化しなかった利用率や、施設の維持管理費における人件費等、様々なデータが浮かびあがってきました。

以下、公共施設白書の概要をまとめたものです。

#### (2) 土地面積等の現状

中野市が平成24年分として支出している土地・建物等不動産の使用料等は総額で7,140.8万円となっています。そのうち、中野市公共施設白書を基に検討する167施設の土地面積を調査したところ、土地面積は約86万9千㎡であり、うち市所有の土地面積は約81万9千㎡、借地は約5万㎡、借地・借家料については4,985.8万円(平成24年度実績)となっています。

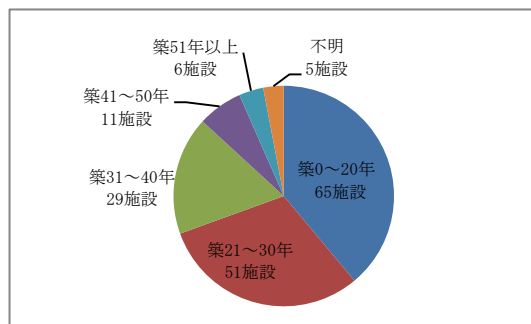
【平成24年度の主な借地・借家料】

施設名	借地面積㎡	借地・借家料	
		年額(万円)	1㎡あたり(円)
中野保健センター	4,8554.1(土地)／2419.74(建物)	607.5(土地)／680.4(建物)	125.1／2811.8
田麦浄水場	5,302.00	424.1	799.8
中山晋平記念館	6,282.68	338.5	538.7
中野市屋内ゲートボール場	2,269.00	323.7	1426.6
中野市中央子育て支援センター(土地・建物)	1,163.28(土地)／329.50(建物)	312.0(土地・建物)	2682.0(土地)
中野市農村環境改善センター帯の瀬ハイツ	2,935.00	270.6	921.9
中野市福祉ふれあいセンター	5,627.00	218.9	389.0
中野市民プール	3,181.90	201.6	633.5
中野市北部学校給食センター	4,000.00	201.4	503.5
小田中教職員住宅	1,542.00	186.1	1206.8
中野市立平岡保育園	2,696.37	124.7	462.4
中野市立松川保育園	1,199.54	121.0	1008.7
中野市三好町庁舎	827.76	110.6	1336.1

(100万円以上のもの・金額順)

### (3) 施設の建築経過年数について

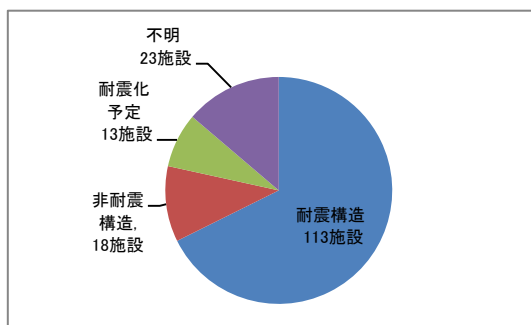
中野市公共施設のうち、検討すべき 167 施設の**建築年数**を調査したところ、下図の通りです。また下図とは別に、主体構造を考慮した耐用年数(減価償却資産の耐用年数等に関する省令)を経過した施設は 29 施設でありました。



(平成 24 年 7 月現在)

### (4) 施設の耐震化について

建物の耐震基準は昭和 56 年に強化されていますが、阪神・淡路大震災等で基準改正前に建てられた建物に被害が集中したことを踏まえ、耐震構造不明を含めた 54 施設については、公共施設の安全性を確保するために早急の対応が迫られています。



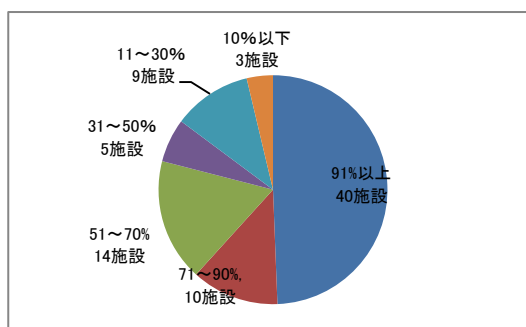
(平成 23 年 10 月現在)

### (5) 稼働率について

中野市公共施設のうち、公用施設を除く 81 施設の**稼働率**を調査したところ、下図のとおりです。稼働率が高い 91%以上の施設が 40 施設であったものに対し、50%以下の施設が 17 施設ありました。

なお、稼働率については、各施設に設置されている会議室等を含めた全体の平均稼働率であり、多数の会議室等を貸し出している施設の中には、毎日使用されている部屋や、全く使用されていない部屋も存在していました。使用されていない部屋については有効活用を検討する必要があります。

なお、小中学校等の教育施設、保育施設、上下水道施設については、全施設の稼働率が 100%であるため、対象外としました。



(平成 23 年 10 月現在)

## 4 これまでの取組み経過

### (1) 検討指針の策定

平成 23 年 4 月、中野市行政改革推進本部において「中野市における既存施設の見直し検討指針」を策定し、施設の今後の検討方針、検討方法等について決めました。

### (2) 中野市公共施設白書の策定

平成 23 年 10 月「中野市公共施設白書」を作成し、市が所有する 167 施設の設置目的や経過、施設の概要、維持管理経費、コスト計算、利用実態等を明らかにし、公表しました。

### (3) 庁内検討委員会及び中野市行革推進本部会議での検討

「中野市公共施設白書」を基に、「中野市公共施設庁内検討委員会」「行政改革推進本部員会議（部長会）」「行政改革推進本部」による審議により「施設の管理運営方針(案)」を策定しました。

## 5 既存施設の管理運営方針(案)

中野市行政改革推進本部会議での検討結果は次の通りです。

1-1	存続—市直営	56 施設	33.5%
1-2	存続—指定管理者制度の導入(導入済)	32 施設	19.2%
1-3	存続—指定管理者制度の導入(今後導入予定)	1 施設	0.6%
	<b>【存続の小計】</b>	<b>89 施設</b>	<b>53.3%</b>
2	目的・用途の見直し	3 施設	1.8%
3-1	廃止—譲渡	8 施設	4.8%
3-2	廃止—解体	3 施設	1.8%
	<b>【廃止の小計】</b>	<b>11 施設</b>	<b>6.6%</b>
4	集約化施設	7 施設	4.2%
5	別途検討	54 施設	32.3%
6	終了	3 施設	1.8%
	<b>【合計】</b>	<b>167 施設</b>	<b>100.0%</b>

—以下、既存施設の管理運営方針(案)の検討結果を説明します。—



## 1-1 存続一市直営【56施設】

下記の56施設については、現状のまま存続し、その形態については市の直営の施設とすることとします。

しかし、直営での管理の場合でも、管理の効率化や経費削減のための業務委託、適正な利用者負担となる施設使用料や減免措置等のあり方について検討が必要です。

＊(施設の前の番号は公共施設白書での施設番号となっており、次項からも同様です。)

4	永田窓口サービスステーション	5	西町地区コミュニティ消防センター	6	東町地区コミュニティ消防センター
7	松川地区コミュニティ消防センター	8	日野地区コミュニティ消防センター	9	延徳地区コミュニティ消防センター
10	平野地区コミュニティ消防センター	11	高丘地区コミュニティ消防センター	12	長丘地区コミュニティ消防センター
13	平岡地区コミュニティ消防センター	14	科野地区コミュニティ消防センター	15	倭地区コミュニティ消防センター
16	上今井地区コミュニティ消防センター	17	永田地区コミュニティ消防センター	37	中野市中央公民館
38	中野市北部公民館	39	西部公民館 西部文化センター	40	豊田公民館 豊田文化センター
41	中野市立図書館	42	中野市立博物館	43	中山晋平記念館
44	高野辰之記念館	45	中野市豊田ふるさと民芸館	84	豊田牧場
86	西条交流施設	95	延徳駅前広場休憩棟	108	平野児童センター
109	中野児童センター	110	中野放課後児童クラブ	111	平野放課後児童クラブ
112	平岡放課後児童クラブ	113	中野市北部子育て支援センター	114	中野社会就労センター
115	豊田社会就労センター(永田SS)	116	中野市豊田社会就労センター-豊井分場	117	中野市人権センター
118	中野市人権センター-南部集会所	119	中野市豊田人権センター	120	中野市高齢者センター
128	こころの相談センター	136	中野市勤労青少年ホーム	137	中野市働く婦人の家
140	中野市まちなか交流の家	144	中野市中心市街地活性化施設	146	(仮称)山田家資料館
147	中野市三好町庁舎	153	中野市共同生活福祉施設	156	中野市中央子育て支援センター
157	中野市豊田子育て支援センター	160	中野市豊田公民館 永田地区館	161	中野市立図書館 北部分館
162	中野市立図書館 西部分館	163	中野市立図書館 豊田分館	164	栗和田浄水場
165	田麦浄水場	167	小田中教職員住宅		

以下、存続一市直営の施設の中で、検討の過程で意見が付されているものを掲げます。

【施設名】	【特記事項】
5～17. 各地区コミュニティー 消防センター	○将来的に団員数が減少し、分団再編となった場合、コミュニティー消防センターの集約化を検討します。
45. 中野市豊田ふるさと民芸館	○当面、存続とするが、地元利用組織と協議し、利用状況を勘案して目的・用途の見直しも検討します。
84. 豊田牧場	○施設も老朽化しており(昭和48年～平成2年建築)、土地の経過も踏まえ充分検討・協議し、市の施設としての在り方を検討します。
95. 延徳駅前広場休憩棟	○休憩棟として利用されていないため活用法について検討します。
113. 北部子育て支援センター	○利用者が増加傾向であり、存続します。しかし現在の建物は老朽化が著しく(昭和46年建築)、他の空き施設等の代替場所が確保された時点で廃止し、解体します。(現施設の大規模改修、新たな建物の建設はしません)
128. こころの相談センター	○他に代替施設が確保できれば、廃止を検討します。
37. 中野市中央公民館 136. 中野市勤労青少年ホーム 137. 中野市働く婦人の家	○今後も一体的施設として更に体制、設備の集約化、運営体制の合理化を推進します。
156. 中野市中央子育て 支援センター	○他の代替施設についても検討します。
167. 小田中教職員住宅	○入居対象者の更なる拡大等、民間賃貸も含め施設の有効活用を検討します。

## 1-2 存続—指定管理者制度の導入(導入済)【32 施設】

下記の 32 施設については、民間等でのサービス提供が可能な施設、利用実態・運営状況から、民間等での運営が効果的な施設として存続とし、引き続き指定管理者制度の導入とします。

46	中野市民プール	47	中野市民体育館	48	中野市営野球場
49	中野市弓道場	50	中野市武道館	51	中野市営テニスコートクラブハウス
52	中野市屋内運動場	53	中野市コミュニティスポーツセンター	54	中野市 B&G 海洋センター
55	中野市豊田野球場	56	中野市営豊田運動公園クラブハウス	66	中野市農村環境改善センター帯の瀬ハイツ
68	中野市豊田農産物加工施設	87	一本木公園ほか	88	高梨館跡公園高梨館
89	北信濃ふるさと森文化公園・温室昆虫館	90	中野市晋平の里間山温泉公園	91	中野市豊田温泉公園
92	中野市斑尾高原体験交流施設	93	中野市豊田ふるさと交流館	94	中野市浜津ヶ池公園市民センター
122	中野市屋内ゲートボール場	123	中野市福祉ふれあいセンター	129	中野市りんごの木共同作業所
130	中野市びあワーク就労支援施設	139	中野地域職業訓練センター	141	中野市観光会館・日本土人形資料館
142	中野陣屋・県庁記念館	143	信州中野観光センター	145	中野市乗馬センター
155	中野市福祉ふれあいセンター永田分場	158	中野市営運動場		

以下、存続—指定管理者制度の導入（導入済）の施設の中で、検討の過程で意見が付されているものを掲げます。

【施設名】	【特記事項】																																				
90. 中野市 晋平の里間山温泉公園 (ぼんぼこの湯)	<p>○市営の温泉施設が 3 施設あり、近隣に民間温泉施設も多いことから経営状況が課題です。</p> <p>○当面存続し、指定管理者制度の導入としますが、施設のあり方を早急に検討する必要があります。</p> <p>◎温泉施設利用者数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>ぼんぼこの湯</th> <th>もみじ荘</th> <th>まだらおの湯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>111,461</td> <td>69,915</td> <td>55,057</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>117,282</td> <td>70,717</td> <td>54,054</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>89,122</td> <td>71,412</td> <td>56,302</td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td>105,955</td> <td>70,681</td> <td>55,138</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ぼんぼこの湯の H24 は 10 月、11 月、2 月諸事により営業を停止している。</p> <p>◎H24 収支状況(円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>収入</th> <th>支出</th> <th>差額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぼんぼこの湯</td> <td>65,072,164</td> <td>67,918,199</td> <td>△ 2,846,035</td> </tr> <tr> <td>もみじ荘</td> <td>58,291,273</td> <td>61,951,221</td> <td>△ 3,659,948</td> </tr> <tr> <td>まだらおの湯</td> <td>57,451,260</td> <td>63,060,167</td> <td>△ 5,608,907</td> </tr> </tbody> </table>	年度	ぼんぼこの湯	もみじ荘	まだらおの湯	H22	111,461	69,915	55,057	H23	117,282	70,717	54,054	H24	89,122	71,412	56,302	平均	105,955	70,681	55,138		収入	支出	差額	ぼんぼこの湯	65,072,164	67,918,199	△ 2,846,035	もみじ荘	58,291,273	61,951,221	△ 3,659,948	まだらおの湯	57,451,260	63,060,167	△ 5,608,907
年度	ぼんぼこの湯	もみじ荘	まだらおの湯																																		
H22	111,461	69,915	55,057																																		
H23	117,282	70,717	54,054																																		
H24	89,122	71,412	56,302																																		
平均	105,955	70,681	55,138																																		
	収入	支出	差額																																		
ぼんぼこの湯	65,072,164	67,918,199	△ 2,846,035																																		
もみじ荘	58,291,273	61,951,221	△ 3,659,948																																		
まだらおの湯	57,451,260	63,060,167	△ 5,608,907																																		
91. 中野市 豊田温泉公園 (もみじ荘)																																					
92. 中野市 斑尾高原体験交流施設 (まだらおの湯)																																					

122. 屋内  
ゲートボール場

○当面存続し、指定管理者制度の導入としますが、施設の老朽化と土地は借地であり、現賃貸借契約終了後(平成 31 年度まで)は契約更新せず廃止、解体する方向で検討します。(代替施設は、豊田温泉公園の屋内ゲートボール場を検討。)

◎屋内ゲートボール場利用状況

年度	利用人数	開館日数	利用日数	稼働率
H22	3,253	359	144	40.1%
H23	3,434	360	151	41.9%
H24	3,731	359	157	43.7%
<b>平均</b>	<b>3,473</b>	<b>359</b>	<b>151</b>	<b>41.9%</b>

### 1-3 存続—指定管理者制度の導入(今後導入予定)【1 施設】

下記の施設については、指定管理者制度の導入を検討し、施設の有効活用を図ります。

121	中野市さんさん館
-----	----------

【施設名】	【特記事項】
121. 中野市さんさん館	○指定管理者制度を導入し、隣接した福祉ふれあいセンターと一体の有効活用を検討します。

### 2 目的・用途の見直し 【3 施設】

下記の3施設については、利用者が減少しているものの、施設の耐用年数があり(平成52年まで)、施設の有効活用を図るため、目的・用途の見直しとします。

131	中野市豊田保健センター	138	中野市豊田情報センター	159	中野市豊田農業技術研修施設
-----	-------------	-----	-------------	-----	---------------

【施設名】	【特記事項】
131. 中野市 豊田保健センター	○保健センターとしての利用は、ここ数年、年間約30日と少ない為、利用者の多い豊田子育て支援センターとの一体的施設として有効活用します。
138. 中野市 豊田情報センター	○当面存続しますが、使用が少ない状況であり、他の活用方法に用途変更を検討します。
159. 中野市豊田 農業技術研修施設	○当面存続しますが、同施設内の「豊田情報センター」と連動して、他用途の活用方法を検討します。

### 3-1 廃止—譲渡【8施設】

下記の8施設については、所期の目的が達成されている、又は設置時の様々な経過により市の施設となっているものの、使用実態などから市の施設として存続する意義がなくなったものとして、市の施設としては廃止し、譲渡とします。

但し、設置時の経過等から現使用者などへの十分な説明と理解を得る必要があります。

64	厚生住宅(替佐)	69	南永江地区地域交流センター	82	えのき茸栽培施設(1)(片塩)
83	えのき茸栽培施設(2)(上今井)	85	共同作業所(エノキ栽培施設)(穴田)	148	長嶺ニュータウン集会所
150	穴田集会所	151	上宿地区集会所		

【施設名】	【特記事項】
64. 厚生住宅(替佐)	○施設も老朽化しており(昭和54年建築)、土地は現使用者の所有であることから、平成26年度までに譲渡し、市の施設としては廃止します。
69. 南永江地区 地域交流センター	○南永江自治会が指定管理者として管理運営していますが、利用者が限定されており、地域の公民館的施設のため、遅くとも平成29年度までに、地元区と十分協議の上、市の施設として廃止し、譲渡を検討します。
82. えのき茸栽培施設(1) (片塩) 83. えのき茸栽培施設(2) (上今井) 85. 共同作業所(エノキ栽培施設) (穴田)	○施設も老朽化しており(昭和53年～平成元年)、土地の所有者は現在の使用者等であることから、現使用者と十分協議のうえ、市の施設としては廃止し、譲渡を検討します。
148. 長嶺ニュータウン集会所 151. 上宿地区集会所	○利用者が限定されており、地域の公民館的施設のため、地元区と十分協議の上、市の施設としては廃止し、土地を含めての譲渡を検討します。
150. 穴田集会所	○地元区と十分協議し、利用実態等を勘案して廃止、譲渡を検討し、譲渡できない場合は廃止、解体を検討します。

## 3-2 廃止一解体【3施設】

下記の3施設については、所期の目的が達成されている、又は利用者ニーズの減少など利用実態及び代替施設が存在することから、市の施設としては廃止し、解体を検討します。解体後の跡地は、借地の場合は原則所有者へ返還し、市所有の場合は売却等有効活用を検討します。

67	中野市帯の瀬農産物加工施設	81	なめこ栽培施設(上今井)	149	旧朝日新聞中野通信局官舎(こころ)
----	---------------	----	--------------	-----	-------------------

【施設名】	【特記事項】																									
67. 帯の瀬農産物加工施設	<p>○施設も老朽化し、利用者及び利用時期が限られ、稼働率も少ないことから、代替施設等が生じた場合には、借地契約満了前の廃止も検討します。(遅くとも平成30年度までに廃止)</p> <p>◎帯の瀬加工施設利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用人数</th> <th>開館日数</th> <th>利用日数</th> <th>稼働率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>219</td> <td>307</td> <td>50</td> <td>16.3%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>167</td> <td>307</td> <td>36</td> <td>11.7%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>137</td> <td>307</td> <td>27</td> <td>8.8%</td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td>174</td> <td>307</td> <td>38</td> <td>12.3%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	利用人数	開館日数	利用日数	稼働率	H22	219	307	50	16.3%	H23	167	307	36	11.7%	H24	137	307	27	8.8%	平均	174	307	38	12.3%
年度	利用人数	開館日数	利用日数	稼働率																						
H22	219	307	50	16.3%																						
H23	167	307	36	11.7%																						
H24	137	307	27	8.8%																						
平均	174	307	38	12.3%																						
81.なめこ栽培施設(上今井)	○施設も老朽化し(昭和54年建築)、現在、使用者がないことから、市の施設としての廃止、解体を検討します。(市の土地については検討が必要)																									
149. 旧朝日新聞中野通信局官舎(こころ)	○現使用者(高水福祉会)の代替施設が確保、または施設の耐用年数がきた場合には廃止、解体します。																									

## 4 集約化施設 【7施設】

下記の7施設については、利用者数の推移などから効率的運営を図る目的で集約化を検討します。

34	中野市南部学校給食センター	35	中野市北部学校給食センター	36	中野市豊田学校給食センター
124	中野市デイサービスセンターうまし苑	125	中野市デイサービスセンターつとい苑	126	中野市デイサービスセンターいこい苑
127	中野市デイサービスセンターさくら				

【施設名】	【特記事項】																																																																											
	<p>○今後の児童・生徒数の減少に伴い、施設の集約化を検討します。</p> <p><b>◎南部給食センター【1日あたり給食提供可能数:2,500】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績年度</th> <th>児童数(人) (4月1日時点)</th> <th>営業 日数(日)</th> <th>年間 給食数</th> <th>1日あたり 提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>2,186</td> <td>210</td> <td>464,920</td> <td>2,214</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>2,150</td> <td>210</td> <td>463,040</td> <td>2,205</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>2,161</td> <td>212</td> <td>460,708</td> <td>2,173</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>2,063</td> <td>213</td> <td>452,044</td> <td>2,122</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>◎北部給食センター【1日あたり給食提供可能数:2,000】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査時点</th> <th>児童数(人) (4月1日時点)</th> <th>営業 日数(日)</th> <th>年間 給食数</th> <th>1日あたり 提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>1,772</td> <td>213</td> <td>378,289</td> <td>1,776</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,712</td> <td>212</td> <td>372,625</td> <td>1,758</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,676</td> <td>214</td> <td>367,964</td> <td>1,719</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,628</td> <td>215</td> <td>363,103</td> <td>1,689</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>◎豊田給食センター【1日あたり給食提供可能数:500】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査時点</th> <th>児童数(人) (4月1日時点)</th> <th>営業 日数(日)</th> <th>年間 給食数</th> <th>1日あたり 提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>368</td> <td>210</td> <td>85,591</td> <td>408</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>359</td> <td>212</td> <td>84,285</td> <td>398</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>363</td> <td>211</td> <td>83,254</td> <td>395</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>328</td> <td>211</td> <td>77,894</td> <td>369</td> </tr> </tbody> </table>	実績年度	児童数(人) (4月1日時点)	営業 日数(日)	年間 給食数	1日あたり 提供数	H21	2,186	210	464,920	2,214	H22	2,150	210	463,040	2,205	H23	2,161	212	460,708	2,173	H24	2,063	213	452,044	2,122	調査時点	児童数(人) (4月1日時点)	営業 日数(日)	年間 給食数	1日あたり 提供数	H21	1,772	213	378,289	1,776	H22	1,712	212	372,625	1,758	H23	1,676	214	367,964	1,719	H24	1,628	215	363,103	1,689	調査時点	児童数(人) (4月1日時点)	営業 日数(日)	年間 給食数	1日あたり 提供数	H21	368	210	85,591	408	H22	359	212	84,285	398	H23	363	211	83,254	395	H24	328	211	77,894	369
実績年度	児童数(人) (4月1日時点)	営業 日数(日)	年間 給食数	1日あたり 提供数																																																																								
H21	2,186	210	464,920	2,214																																																																								
H22	2,150	210	463,040	2,205																																																																								
H23	2,161	212	460,708	2,173																																																																								
H24	2,063	213	452,044	2,122																																																																								
調査時点	児童数(人) (4月1日時点)	営業 日数(日)	年間 給食数	1日あたり 提供数																																																																								
H21	1,772	213	378,289	1,776																																																																								
H22	1,712	212	372,625	1,758																																																																								
H23	1,676	214	367,964	1,719																																																																								
H24	1,628	215	363,103	1,689																																																																								
調査時点	児童数(人) (4月1日時点)	営業 日数(日)	年間 給食数	1日あたり 提供数																																																																								
H21	368	210	85,591	408																																																																								
H22	359	212	84,285	398																																																																								
H23	363	211	83,254	395																																																																								
H24	328	211	77,894	369																																																																								
34. 中野市 南部学校給食センター																																																																												
35. 中野市 北部学校給食センター																																																																												
36. 中野市 豊田学校給食センター																																																																												



124. 中野市  
 デイサービスセンター  
 うまし苑

○民間にも同様の施設が多くあり、利用者数も減少していることから、集約化を検討します。

125. 中野市  
 デイサービスセンター  
 つどい苑

126. 中野市  
 デイサービスセンター  
 いこい苑

127. 中野市  
 デイサービスセンター  
 さくら

◎デイサービスセンター利用者数(人)

年度	うまし苑		つどい苑		いこい苑		さくら		合計	
	利用 人数	対前年 人数	利用 人数	対前年 人数	利用 人数	対前年 人数	利用 人数	対前年 人数	利用 人数	対前年 人数
H21	7,416	129	8,366	-72	7,131	-499	6,823	-165	29,736	-607
H22	7,247	-169	7,563	-803	6,659	-472	6,369	-454	27,838	-1,898
H23	7,178	-69	7,544	-19	6,239	-420	5,638	-731	26,599	-1,239
H24	7,113	-65	7,416	-128	5,964	-275	5,572	-66	26,065	-534

\* 営業日数は毎年 365 日(平成 23 年は 366 日)

## 5 別途検討 【54 施設】

下記 54 施設については、施設の老朽化、耐震化対応、今後の人口減少、特に年少人口の大幅な減少等により、施設のあり方について見直しが必要とされましたが、別途施設のあり方についての検討が進められており、その審議会等の検討結果を尊重するため別途検討とします。

1	中野市役所本庁舎	2	中野市役所南宮庁舎	3	中野市役所豊田支所
18	中野市市民会館	19	中野市立中野小学校	20	中野市立日野小学校
21	中野市立延徳小学校	22	中野市立平野小学校	23	中野市立高丘小学校
24	中野市立長丘小学校	25	中野市立平岡小学校	26	中野市立科野小学校
27	中野市立倭小学校	28	中野市立豊井小学校	29	中野市立永田小学校
30	中野市立南宮中学校	31	中野市立中野平中学校	32	中野市立高社中学校
33	中野市立豊田中学校	57	一本木団地	58	長元坊団地
59	小田中団地	60	泉団地	61	東山団地(第1・第2団地)
62	城下団地	63	中野市若者住宅	70	日野集落排水処理場
71	延徳集落排水処理場	72	草間集落排水処理場	73	大俣集落排水処理場
74	長丘集落排水処理場	75	平岡集落排水処理場	76	科野集落排水処理場
77	倭集落排水処理場	78	豊田集落排水処理場	79	毛野川集落排水処理場
80	永江集落排水処理場	96	中野市高丘保育園	97	中野市長丘保育園
98	中野市西町保育園	99	中野市平岡保育園	100	中野市平野保育園
101	中野市松川保育園	102	中野市みなみ保育園	103	旧中野市みよし保育園
104	中野市たかやしろ保育園	105	中野市永田保育園	106	中野市豊井保育園
132	中野浄化管理センター	133	長嶺浄化管理センター	134	上今井浄化管理センター
135	高丘浄化管理センター	154	中野市中野保健センター	166	旧中野高校

【施設名】	【特記事項】
1. 中野市役所本庁舎 18. 中野市市民会館	○市庁舎及び市民会館の整備に係る適地、立地の基礎調査の内容について検討するため、「中野市公共拠点施設立地に係る検討会」を立ち上げ、市民の意見も取り入れながら、今後の市庁舎及び市民会館の整備の方向性を出す予定であり、その結論を待つこととします。
2. 中野市役所南宮庁舎 3. 中野市役所豊田支所 154. 中野保健センター 166. 旧中野高校	○上記の市役所本庁舎、市民会館の整備の方向性により、施設のあり方に影響するため別途検討とします。

19～33. 市内の小中学校	○少子化時代を迎え、児童生徒が減少し、学校の小規模化が進む中、少子化時代における学校の適正規模及び適正配置について、「中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会」の答申を受けて中野市教育委員会が検討することとしているため、別途検討とします。
57～62. 市営住宅 63. 若者住宅	○老朽化している市営住宅(昭和30年～昭和50年に建築)もあることから、平成25年度中に施設所管課で、公営住宅全体のあり方について検討予定であり、別途検討とします。
70～80. 各地区の農業集落排水処理場 132～135. 公共下水道の浄化管理センター	○人口減少や社会情勢の変化により、流入水量の減少、処理経費の増大、施設の老朽化による改築更新の財源等課題があるため、現在、施設所管課で施設の統廃合計画を検討していることから、別途検討とします。
96～106. 市内の保育園	○少子化や財源状況を考慮する中で、児童の個性を育むより良い保育環境を提供するため、「中野市保育所運営審議会」において別途審議を行うことから、別途検討とします。

## 6 終了 【3施設】

下記の3施設については、施設の方向性が既に出ていることから終了としました。

65	厚生住宅(穴田)	107	旧柳沢保育園	152	旧科野小学校教職員住宅
----	----------	-----	--------	-----	-------------

【施設名】	【特記事項】
65. 厚生住宅(穴田)	○平成24年度に建物の解体済み。
107. 旧柳沢保育園	○既に地元区と譲渡契約が締結された。
152. 旧科野小学校 教職員住宅	○売却が済んでいる。

## 6 今後の進め方について

行政改革推進本部の検討(案)を「中野市行政改革推進委員会」で審議し、意見をお聞きします。その後行政改革推進本部で最終決定し、平成25年度策定予定の「第三次中野市行政改革大綱」の中で進捗管理していきます。